

一般質問

(2～5ページ上段まで)

市議会定例会では、提出された議案を審議するほかに、一般質問として、各議員が市政全般に対して質問することができます。今回は20人36件の一般質問がありました。

(他はその他の質問)

路線バスルート
西府駅－西国分寺駅間を
中河原駅まで延長できないか京王電鉄バス株式会社に
バスの導入を要望していく

高野 政男議員(市政) 市内の交通網は、西府駅の開業やコミュニティバス路線の見直し等の努力が重ねられ、交通不便地域の解消が大きく進ん



▲府中メディカルプラザ周辺

できた。一方で、コミュニティバスと路線バスとの整合性等、総合的に調整が必要な路線も出てきていると考える。

そこで、新たに西府駅から府中メディカルプラザ(旧都立府中病院等)を経由し、西国分寺駅へ向かう路線バスの運行が開始されたが、都市計画道路3・3・8号線が南北の幹線道路としての役割を担っていることから、路線バスのルートを中河原駅まで延長すべきと考えるがどうか。

環境安全部長 コミュニティバスは、路線バスを補完するものとして運行しているため、要望区間へのコミュニティバス導入については難しいと考える。しかしながら、市民の利便性の向上を図るためにも、路線バスを運行している京王電鉄バス株式会社に同区間へのバスの導入を要望していく。

西東京警察病院の跡地
学校用地として確保する考えは将来的な活用を検討し
要望していきたい

小野寺 淳議員(市政) 隣接する第七中学校と武蔵台小学校では、外国語活動等の連携教育を予定していると聞く。

そのような中、同小学校の東側にある西東京警察病院が廃院になると聞くが、校庭改善や連携教育を含めた教育環境の充実等に、跡地を学校用地として確保する考えは。

教育部長 小・中学校の連携教育を含め、教育環境の充実という面から将来的な活用を検討し、要望をしていきたい。

議員 学期制については、一部の中学校で2学期制を導入していた。しかし、平成23年度に全校3学期制で統一されると聞くが、変更にあたり、保護者等への対応を聞きたい。

償却資産税の安定性を
念頭に入れた企業誘致を地区計画の策定など
有利な誘致策を考えている

村井 浩議員(市フオ) 償却資産は将来の市の安定的な財政運営に大きな意味を持つと考えるが、企業の償却資産の税収状況と、26市での本市が占

自転車共同利用システム
導入の考えは事例を参考に
鋭意研究したい

田中 慎一議員(公明) 先進市で採用されている自転車共同利用システムは、市内各所に設置された拠点から自由に自転車を利用し、任意の拠点に返却できる新しい自転車の貸出しサービスである。

これにより、近距離の自動車利用の抑制による二酸化炭

指導室長 保護者からは、ほかの学校とのリズムの違い等から、学期制を元の形に戻してほしいとの意見が大きく、総合的な検証の結果、3学期制に戻すとの結論に達した。

今後とも学期制の変更に ついては、保護者会や生徒集会、学級活動などできめ細かな説明をしていく。

める位置は。

市長 平成20年度本市決算調定額では、償却資産の税収は約30億8000万円、26市中2番目である。多額納税企業上位10社が税収の約50%、上位30社が約70%を負担しており、安定した税収の確保、財政運営に貢献している。

議員 償却資産税の安定性を念頭に入れて企業誘致をする必要があると考えるがどうか。

政策総務部長 企業誘致を進めるために、国有地など市に処分権限がない場合は、地区計画の策定など都市計画の手法を活用し、市有地の場合は、

府中市美術館の管理運営
経費が高いことに対する
市の考えは収益を追求する施設とは異なるが
コスト意識を持った改善を図っている

売却条件等の設定方法を工夫することで、有利な誘致策を展開できると考える。現在は調布基地跡地に企業を誘導できよう、地区計画を策定したところである。

他 行政の所有する情報が効率よく活用されるために

かつていることに対し、疑問を持つ市民も多数いる。

そこで、使用料収入と比較し、美術館全体の経費が高いことに対する市の考えは。

文化スポーツ部長 美術館の活動は、収益を目標とした事業展開を追求する施設とは異なると考えるが、コスト意識を持った効率的な事業・施設運営は基本であり、これまでに展覧会等の開催回数の見直しなど改善を図ってきた。



▲府中市美術館

武蔵国府御殿地遺跡(仮称)
保存に対する市の基本的な考えは財政的課題等を考慮し
保存の可否を検討したい

村崎 啓二議員(市フオ) 府中本町駅前開発地域で発掘された武蔵国府御殿地遺跡(仮称)

は次代に引き継ぐべき府中の貴重な財産である。厳しい財政状況ではあるが、当該地の



▲武蔵国府関連遺跡の説明会にて

購入を前提とした財政計画等、遺跡の保存に対する現時点での市の基本的な考え方を聞きたい。

市長 同遺跡に対する文化庁等の見解で

は、我が国の歴史上大変重要な遺跡とのことであり、これを重く受けとめ、土地所有者の意向、駅前立地や財政的な課題も考慮し、保存の可否を検討したい。

議員 発掘成果について、児童・生徒を含めた市民講座の実施等「歴史のまち府中」を市内外にアピールする考えは、文化スポーツ部長 平成23年に開館予定のふるさと府中歴史館(仮称)において児童・生徒を対象とした講座の開催や徳川家康と府中の深いつながりをテーマとした展示等の実施を検討している。

他 離乳食教室の定員増など拡充について